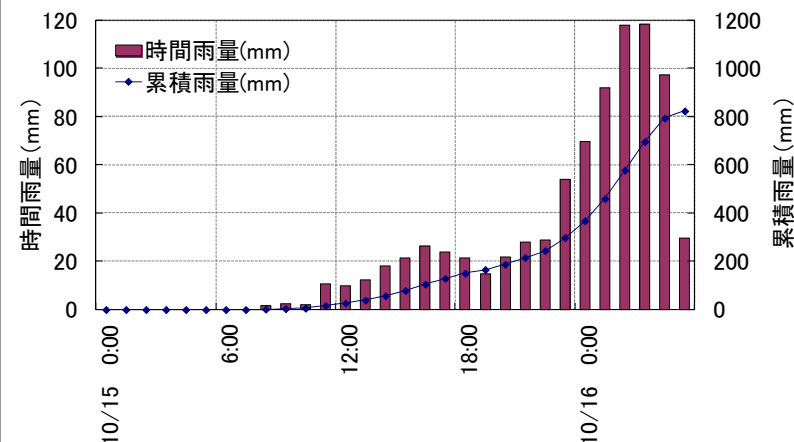


伊豆大島で発生した土石流における土木研究所の技術支援



- 東京都大島町(伊豆大島)では、平成25年10月16日未明に台風26号がもたらした豪雨(24時間で824mm)によって**土石流が発生**し、死者27名、行方不明者21名(消防庁災害対策本部平成25年10月21日発表)の災害が発生した。その後も台風27号の接近に伴う降雨により、**二次災害の恐れ**が懸念された。
- 国からの要請により、土木研究所では直ちに**土研TEC-FORCE**として、**土砂災害の専門家**を派遣し、**専門的見地から技術的助言**を行った。
- 土研TEC-FORCEが助言した**再崩壊等の可能性の調査結果**に基づいて、東京消防庁・自衛隊による**降雨後の捜索活動再開時期**が設定され、**捜索活動の安全確保に貢献**するとともに、大島町が出した**避難勧告の対象範囲**が決定され、**住民の安全確保に寄与**した。
- 災害発生後、伊豆大島と同様の地質構造を有する火山地域における土石流危険箇所を設定するための手法の研究を開始した。



10月15～16日における雨量(気象庁:大島観測所)



東京都伊豆大島で発生した土石流災害



消防庁が行う救出活動において、現場の安全性を確認する土木研究所職員(火山・土石流チーム)